

今治港蔵敷防波堤灯台の太陽電池化等について

平成24年10月10日、今治港蔵敷防波堤灯台は、環境にやさしく災害に強い航路標識として太陽電池化及びLED化されました。

太陽電池化されることにより、外部からの電源供給が不要となり、停電時においても安定した運用が可能になりました。

海上保安庁では、航路標識の電源を太陽電池などクリーンエネルギー化し、温室効果ガスの排出量を削減するなど、地球環境に配慮した事業を推進しています。



□ 変更日

平成24年10月10日

□ 変更後の光度(光の強さ)

390カンデラ(変更前、1,500カンデラ)

□ 変更後の光達距離(光の届く距離)

7.5海里(変更前、10海里)



今治港蔵敷防波堤灯台位置図